

No. 3037

2022-2023年度

会 長 井上 修平  
幹 事 上野山栄作  
R広報委員長 中村 吉伸



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30  
例会場 紀州有田商工会議所6F  
〒649-0304  
有田市箕島33-1  
紀州有田商工会議所2F  
有田ロータリークラブ  
Tel (0737) 82-3128  
Fax (0737) 82-1020  
創 立 昭和34年6月15日  
ホームページ <http://www.aridarc.jp>  
e-mail [office@aridarc.jp](mailto:office@aridarc.jp)

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2022-2023年度クラブ方針

「行動を起こして徳を積む」



本日のプログラム

令和5年4月20日 第3038回

- ・外部卓話：池田 勇人 詩  
「パラダイムシフト」
- ・ソング：「四つのテスト」

次回のお知らせ

令和5年5月11日 第3039回

- ・会員卓話：上野山 栄作 君
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第3037回例会）

開催日 令和5年4月13日(木)

点 鐘 [井上会長]

ゲストの紹介 [親睦活動小委員会 木本委員]

ゲスト：中村 栄三氏  
(株式会社 和歌山放送 代表取締役社長)  
福本 詩乃氏  
(株式会社 和歌山放送 営業局営業部)

ニコニコ箱の報告 [橋爪(誠)SAA]

井上君：中村様、本日の卓話よろしくお願ひします。  
上野山(栄)君：来週の日曜日の地区研修・協議会、皆様はりきって行きましょー！！和歌山放送の中村社長様、本日はよろしくお願ひします。福本さん、高校時代の友人の娘さん、頑張っ下さい。  
成川(守)君：中村栄三君、ようこそ有田RCへ。彼とはフレックスのトレーニング仲間でした。彼のトレーニングはハードです！！  
石垣(洋)君：和歌山放送(株)代表取締役社長 中村栄三様、福本詩乃様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願ひ致します。  
上野山(捷)君：中村栄三様、福本詩乃様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。本日の卓話楽しみにしています。  
橋爪(正)君：中村栄三社長様、わざわざ有田の地までお越し下さいましてありがとうございます。本日の卓話よろしくお願ひします。  
脇村君：中村栄三様、本日の卓話よろしくお願ひします。  
岩本君：中村様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。本日の卓話楽しみにしています。  
松村君：中村栄三様、福本詩乃様、ようこそ有田RCへお

越し下さいました。和歌山放送の人にお会いするのは恩田雅和さん以来お二人目です。お話、楽しみにしています。

中元君：中村栄三様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

川口君：中村栄三様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話宜しくお願ひ致します。勉強させていただきます。

木本君：株式会社 和歌山放送 中村栄三様、福本詩乃様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願ひ致します。

児嶋君：ようこそ有田ロータリークラブへ。中村栄三様、本日の卓話よろしくお願ひします。

菅原君：中村様、福本様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。本日、卓話宜しくお願ひ致します。

嶋田君：中村様、福本様、ようこそ有田ロータリークラブへ。卓話楽しみにしています。よろしくお願ひします。

橋爪(誠)君：中村栄三様、福本様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろしくお願ひいたします。黄砂すごいですね。黄砂の後でお車の洗車頑張っ下さいね。

出席報告

[例会運営小委員会 上野山(捷)委員長]

本日の会員数26名  
(出席規定免除会員8名)  
出席会員21名  
(出席規定免除会員7名)

会長の時間 [井上会長]

「奉仕活動」

コロナ禍の中でのスタートとなったロータリー活動も、今年度も早いもので残り2カ月半となりました。  
新年例会や家族旅行は実施することは



できましたが、いくつかのプログラムは余儀なく延期と  
なっています。その一つのローテーションデーは何とか  
実施できないものかと調整中です。みなさんご期待くださ  
い。

そしてもう一つ、社会奉仕活動ですが前回の理事会を  
通過したのでこちらは実施する運びとなりました。企画立  
案頂いた会員には心より感謝申し上げます。尚、詳しく  
は後の委員会報告で説明していただきます。

### 幹事報告 [上野山(栄)幹事]

本年度の定款変更により理事会報告を  
会員にすることになりましたので、議事録  
をお配りします。

第10回定例理事会報告

①4月・5月例会プログラム(案)について  
【承認】

5月にローテーションデーを実施した  
い旨で調整中

②3月試算表について【承認】

③地区立法案検討会について

今後、本クラブはガバナー選出方法については地区  
に任せる【承認】

④親睦家族旅行決算について【承認】

⑤新入会員承認と職業分類増設承認について【承認】  
職業分類を19.農園芸・畜水産 に「園芸」  
Horticulture を追加

⑥矢櫃地区奉仕事業について【承認】

後ほど、詳しく説明いたします。

1.地区より

次年度、地区研修・協議会の冊子のデータが届く  
自身で印刷確認し持参する旨ですが、参加者の分は  
事務局にて用意します。

本日配ります。

2.田辺東RCより週報が届く 回覧

3.例会変更 後方揭示

4.ヤビツの奉仕事業について 別紙参照



### ロータリー友誌の紹介

[クラブ広報小委員会 成川(雅)委員]

【横組】

P.8 戦時下の日常

2022年秋「ROTARY」編集長のウェン・  
ホアン氏がウクライナ西部のリビウを  
訪れ、そこに暮らす人々の回復力と  
ロータリーの世界的なネットワークの  
広がりを目の当たりにしました。

P.16 支援はロータリー財団を通じて

P.18 ローターアクトの何が変わったの？

親子から「きょうだい」の関係へ。

P.23 私の見た第2640地区

森本芳宣ガバナー(和歌山北RC)

ロータリーの発展は、地区経済の発展に寄与できるか  
否かにかかっている。

【縦組】



P.4 外務省医務官が経験した海外の医療事情

中井 呈子さん

ロータリーの皆さんが海外で奉仕活動をされる時は、医  
療事情をしっかりと把握されたうえで現地に。

P.9 この人を訪ねて 阿部 真弓さん

伐採と原木販売から木材資源のリサイクル事業に目を  
むける。

P.13 卓話の泉 お口の健康に大事な2つ

・唾液のはたらき

・歯周病予防

P.24 ロータリーアットワーク

「もったいないをありがとうへ」

大和高田RC(第2650地区)

「フードラン“もったいないをありがとうに変えるプロジェ  
クト”」を実施。

### 委員会報告

※奉仕プロジェクト委員会[上野山(栄)幹事]

アートプロジェクト in YABITSU の件

※会長エレクト(川口君)

第3回次年度理事会を次週開催します。

4/16 2023-2024年度のための地区研修協議会

ご出席の皆様宜しくお願ひ致します。

※会員増強・維持委員会[嶋田委員長]

職業分類を19.農園芸・畜水産に園芸(Horticulture)を  
追加します。理事会で承認されています。

### 卓話



株式会社 和歌山放送

代表取締役社長

中村 栄三 氏

### 「地域密着の和歌山放送」

私は、和歌山ロータリークラブのロータリアンです。和歌  
山ロータリークラブは、去年85周年を迎え、様々な記念  
事業を行いました。私は記念講演を担当し、和歌山市  
出身の経済学者・竹中平蔵さんを講師にお招きし、「ウイ  
ズコロナ時代のふるさと・和歌山の再生案」の演題で記  
念講演をしていただきました。会場には、当時の仁坂知  
事や尾花和歌山市長にも出席いただき、盛会の内に終  
わることが出来ました。

和歌山放送は、1959年(昭和34年)4月1日開局で、今  
年64周年を迎えました。

この年は、4月1日に和歌山放送が開局し、9日後の4月  
10日には、当時の皇太子様と・美智子様のご結婚があ  
り、馬車に乗って行われたパレードの沿道には50万人以  
上の国民が沿道に駆けつけ、大変なミッチーブームとな  
りました。小学5年生だった私は、初の民間から選ばれた  
皇太子妃・美智子様のご結婚の様子をテレビ中継で見  
守った記憶がありますが、これによってモノクロTVが普及



し、5年後の東京オリンピックで、カラーテレビが普及し本格的なテレビ時代を迎えます。

私は、大学を卒業して、放送の仕事がしたいと1972年に和歌山放送に入社して51年が経ちました。私は、報道記者として入社し、その後、イベント担当や編成・東京支社長などを務めた後、5年前に社長に就任しました。9代目の社長ですが、開局59年目、2018年に初のプロパー社長となりました。

こうした経緯もあって、和歌山放送の基本的な経営方針・編成方針は、“地域密着”です。分かり易く言えば、地元の皆さんにラジオに出演していただき、地域の情報をお伝えいただき、地域にとって無くてはならない存在になろうと努力しているところです。

もう一つは、南海トラフ等の大地震や台風などの大災害が起こったときの災害情報を県民の皆さんにお伝えすることと考えています。つまり、平時の地域情報に基づく地域密着ラジオ、災害時の災害情報伝達ラジオを目指しています。このようにして、地域の皆様にとって無くてはならないラジオを目指しています。

そして、大切なことは、民間放送は地元の皆さんにスポンサーとして支えていただくことが必要で、そうした意味でも地域密着ラジオが求められています。

井上会長と卓話をどうした内容にするか、打ち合わせをさせていただいた際、有田の話題を有田弁を前面に出して人気番組「有田リアン」という番組は、井上会長のご協力で始まったということをお聞きました。このように有田の皆さんに支えられて、和歌山放送があるということで、今後とも一層のご協力をいただきたいと思います。

64年の和歌山放送の歴史の中で、地域に根付いた番組やキャンペーンがあり、皆様に支えていただいています。例えば、毎年7月に行われる夏の高校野球和歌山大会です。出場校全ての試合を完全中継するというのは、全国的に見ても、ラジオ局では和歌山放送だけだと思います。半世紀余りにわたって高校野球中継を続けてこれたのは皆様方の支えがあったからこそで、「野球王国・和歌山」を下支えしたものと自負しているところです。

和歌山放送は、ラジオ局なので、目の不自由な人に多く聞いていただいています。この為、目の不自由な人のために音の出る信号機を贈る「ラジオチャリティー・ミュージックソン」を1986年から、毎年、続けており、これまでに集まった募金の総額は2億円余りになります。この募金によって贈られた音の出る信号機の総数は114機にのぼっています。音の出る信号機の全信号機に対する設置率は和歌山県が全国一です。募金活動を支えていただいている皆様方のお力添えの賜と感謝しています。

もう一つ紹介させていただきますと長寿番組の「私の作文」です。これは、小中学生の作文をラジオで紹介させていただく番組です。子どもたちの国語力・作文力を高めようと、1968年・昭和43年から行っているものです。作文というのは、どういったテーマでどのように描くかが問われるわけで、ものの見方や表現の仕方という基本的な力が養われると思います。このように地域の皆様と共に歩んできたのが和歌山放送の64年の歴史です。

## 2023-2024年度のための

### 地区研修・協議会

日時：2023年4月16日（日）



## 次週

4月27日（木）

## 再来週

5月4日（木）は

**休会**です

日程	5月の例会プログラム
5/4(木)	休会
5/11(木)	会員卓話 上野山 栄作 君
5/18(木)	未定
5/25(木)	次期会長のための時間 川口 健太郎 会長エレクト